

Modified Glasgow Prognostic Score(mGPS)と好中球リンパ球数比(NLR)の 胃癌術後合併症予測因子としての有用性の検討

1. 研究の対象

2013年1月1日から2017年12月31日までに当院で胃癌に対して根治切除術を受けた方々

2. 研究目的・方法

研究対象となる方々の当院診療録に保存されている術前検査結果、周術期データについて後方視的検討を行い、胃癌に対する根治切除術後合併症のリスク因子を評価する。

研究機関：倫理申請許可日 ～ 西暦2020年3月31日

3. 研究に用いる情報の種類

以下の臨床情報を診療録より取得します。

年齢、性別、身長、体重、周術期・術後経過、その他各種検査データ（血液検査、病理検査）等

4. 外部への情報の提供

本研究は、当院単施設における研究であり、外部施設への情報提供は行いません。また、研究成果の学会、論文などにおける発表に際しては、研究対象者皆さんの個人情報が入外に漏れることの無いように十分に配慮します。

5. 研究組織

長野市民病院 外科

6. お問い合わせ先

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人より、情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願い致します。

尚、研究不参加を申し出られた場合でも、不利益を受けることはありません。ただし、お申し出をいただいた時点ですでに研究結果が学会、論文などで公表されていた場合等には結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。

長野市民病院 臨床試験運営事務局

電話番号：026-295-1199